

有限会社パステック

長野県安曇野市/金属製品製造業

https://passtech.co.jp/

事業概要

有限会社パステックは、昭和37年に建築鉄骨の鉄工所として創業し、後にシャーリング加工に特化した事業を開始しました。現在は、溶断・加工を中心に金属加工に関わる業務を取り扱っています。また、環境への配慮も重視し、省エネや再生可能エネルギーの活用など、環境に配慮した取り組みを進めています。

本事業では、高効率なレーザー加工機に更新し、消費電力およびコストの削減に繋げることができました。



事業者メッセージ

今回の省エネ事業は以前より検討していたものでしたが、やはり高額な製品ということで躊躇していました。そこで省エネ補助金を知り、導入に踏み切りました。導入設備の効果として何より省エネが図れましたが、それ以上に導入設備単体の生産性が高いため、他設備のオーバーフローも賄うことができ、生産性が総合的に高まりました。今後も省エネ事業について前向きに検討していきたいと思えます。

省エネ効果

エネルギー使用量

44.8(kl/年)

省エネルギー量

21.3 (kl/年)

削減コスト

190(万円/年)

補助対象設備の省エネルギー率

47.4 %

CO₂削減効果

41.8(t-CO₂/年)

※ 削減コストは、電力利用額：1 kWh当たり20円を乗じた値

令和3年度事業

補助対象経費 8,500万円

補助金 3,600万円

省エネのPOINT

■主な作業工程



更新前後の性能・稼働時間比較

	更新前	更新後
1 サイクル当たりの消費電力量	279.762 kWh	147.120 kWh
加工時	261.862 kWh	129.220 kWh
待機時	17.900 kWh	17.900 kWh
1 サイクル当たりの所要時間	16203 s	9912 s

- ✓ 従来のCO₂レーザーからファイバーに更新することによって、穴あけスピードが大幅に短縮され、生産効率が向上し、**省エネ・省コスト**を実現。
- ✓ 従来顧客側で対応していた加工作業がレーザー加工機導入により、自社で対応できるようになり、**製造ライン強化**や、**生産性の向上**に繋がった。

導入設備



工作機械 台数：1台

種別	レーザー定格出力
レーザー加工機	6.00 kW

